

「唐丹希望基金 2020」EEC 通信 118 号 2020-8
—唐丹小中学生に届ける鎮魂と平和の思い—

心の旅「鎮魂と平和」

[2] 唐丹小・中学校の皆さんとうたごえ“コスモス”

嶋澤 純子（京都市）



2020 年 3 月学校より卒業式のお礼状が届いた。

3 月 14 日この卒業式に出席して初めて直接みなさんと相まみえる筈であった。

2015 年、私達コスモスの有志が学校訪問したときは、まだ仮設の校舎で連休中であったため生徒の皆さんとは会えず、ダンボールのカバン入れや靴箱を見て“頑張っ!”と心の中で叫ぶばかりであった。

昨年新校舎を訪問した時に、その真新しい校舎の廊下に私たちが贈ってきた、ささやかなクリスマスプレゼントと、メンバーと歌声のお客様のメッセージが飾られていて心を打たれた事を思い返している。

コスモスは鎮魂の歌を伝える事により、歌声で大震災を忘れない、この子供達が卒業を迎える2020年3月まで応援しよう。との思いを伝えるため、毎月第2土曜 7年半に亘って活動していた。学校行事に参加も出来ないし何も交わりが無かった、言わば遠隔応援であっただけに、新校舎にそのつながりのひとひらを見つけ、嬉しかったのである。

そして、この心の応援を受け止めてくださっている生徒さんの一人一人からのメッセージを最後のクリスマスに頂いた時、私のこれまでの思いは通じていたのだとの感動を覚えたのである。

コスモスのメンバーも年を重ねて、期せずして歌声も終わりを迎えたが、走り続けた歌声の日々は貴重な時間であったと感謝している。

withコロナの時代も、皆さんはあの震災を乗り越えた力強さと、悲しみを知った優しさで、平和を願う大人に成長して下さる事を信じて、京都から思いを寄せていくつもりである。

高校入試 全員合格おめでとう！



2019年4月10日 唐丹小中学校訪問

小学校長 佐々木康人さん(左端) 嶋沢純子さん(京都・中央左))メリーハーツエル・節子さん(USA パファロー中央右)
中学校長 菊池正道さん(右端)